

クロマティック・ハーモニカ・ラボ】Chromatic Harmonica LABO

国内でも最も人数の少ないクラシックジャンルのクロマティック・ハーモニカ奏者の比嘉祥人と、ピアニスト新崎誠実によるデュオ。コンサートやアウトリーチ活動のほか、ハーモニカの魅力と可能性を広げるレパートリー研究や、テクニク・メソッド開発を行っている。

YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCy0KUP0oRKhursJYxjp4PXQ>



比嘉 祥人 (ひが さちと) クロマティック・ハーモニカ

6歳の頃より独学でハーモニカを吹き始め、15歳で世界的ハーモニカ奏者の和谷泰扶氏に師事。

2004年 F.I.H.JAPAN ハーモニカコンテスト (毎年東京にて開催される国内最大のハーモニカコンテスト) において、初出場で第1位及び総合グランプリ受賞。

2005、2013年 ワールド・ハーモニカ・フェスティバル、最難関とされる部門において第2位受賞。(4年に1度ドイツ・トロツィンゲンで開催され、ハーモニカの大会としては世界最高峰)

2006年 アジア・太平洋ハーモニカ大会 (台湾) 第2位受賞。

2007年 日本ハーモニカ賞「奨励賞」を受賞。

2012年 ファーストアルバム「Concerto for Harmonica」をリリース。

テレビ・ラジオ、新聞等のメディアにも多数出演。

これまでに、ソロ・サイトル開催のほか、琉球フィルハーモニックオーケストラ、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団と共演。ハーモニカオリジナル作品からクラシック古典～現代作品までレパートリーは幅広く、ジャンルを越えた演奏技術と表現力に定評があり、ソロから室内楽アンサンブルまで多様なスタイルでの演奏を展開、共演者からの信頼も厚い。作曲や編曲も手掛け、オリジナリティあふれるサウンドを生み出し続けている。近年は、学校や公共施設等へのアウトリーチ活動も積極的に行っている。

公式 URL <https://higa-harmonica.com>



新崎誠実 (あらかさなるみ) ピアノ

沖縄県出身。6歳よりピアノをはじめ。

ドビュッシーを中心としたフランス近代作品や邦人作曲家作品をライフワークとし、他分野とのコラボレーション企画や、作品創作・ステージ演出などを数多く手掛ける。

(一財) 地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。(株) ノジスタジオ所属。

沖縄県立芸術大学ピアノコース非常勤講師 / 弦楽コース非常勤伴奏員。学校法人沖縄アミックス国際学園 Music Club 講師。

全国各地での公演のほか、学校や地域施設でのアウトリーチ活動、また絵本・朗読・美術・ダンス等とのコラボレーション企画など多方面からの音楽アプローチも積極的に取り組み、さらに近年ではソロを中心として、オーケストラとの共演や器楽アンサンブル、歌曲伴奏にも力を入れその活動は多岐にわたる。

2013年沖縄タイムス芸術選奨洋楽部門にて奨励賞授賞。

沖縄県立芸術大学音楽学部卒業。

国外の音楽アカデミー等で研鑽を積み、パリ地方音楽院最高課程に審査員全員一致の第一位で入学、および最短2年の一等賞で卒業、演奏家デュプロムを取得。

主なコンクール受賞歴として、第37回新報音楽コンクール第1位。第11回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディショングランプリ。マドレーヌ・ピアノコンクール (パリ) プルミエメダル。第10回長江杯国際音楽コンクール第2位。第38回クロード・カーン国際ピアノコンクール (フランス) 第1位、あわせてグッツォ賞 (フォーレ作品最優秀演奏者に贈られる) 受賞などをはじめ、その他多くの国内外コンクール等で優勝、上位入賞を果たす。

ファーストソロアルバム「ドビュッシーへの誘い～Préludes I～」Studio N.A.Tより発売中。

また、ピアニスト新崎洋実との姉妹デュオ「ピアノデュオ新崎姉妹」として、prestピアノコンクール (フランス) 連弾部門にて審査員全員一致の称賛付き第1位 (最高位) 受賞を皮切りに、国内外での活動を展開している。第6回サンハート・アンサンブルオーディション最優秀賞および聴衆賞。1stCD「連弾日和～4hands days」発売中。

公式 URL <https://arasakinarumi.com/>

